

わが家のアイドル



白浜にお住まいの
佐々木 誠毅さん・友美さんの

長男 ^{ぜん}善 ^や矢くん (2歳10か月)

長女 ^{いち}一 ^る瑠ちゃん (7か月)

乗り物大好きな「ぜんや」です。
やんちゃだけど妹にはとっても優しいお兄ちゃん。
これからも仲よし兄妹でいてね。



下田市はあいさつ運動実践中

あいさつで、やさしいきもち つたわるよ



下田市内の指定文化財

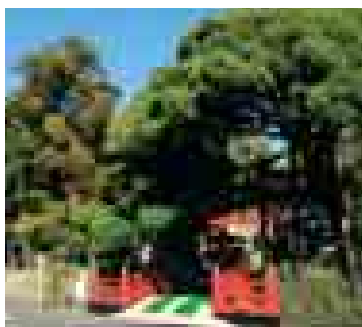
その55

県指定天然記念物

白浜神社の
ビヤクシン樹林

所在地 白浜神社

指定日 昭和44年5月30日



ビヤクシンに覆われた神社入口

「ビヤクシン」は本州、四国、九州の太平洋沿岸などに多く分布しているヒノキ科の常緑高木です。白浜神社境内には大小数多くのビヤクシンが自生し、県内では、沼津市大瀬崎にある国指定天然記念物「大瀬崎ビヤクシン樹林」に次ぐものとして静岡県から天然記念物に指定されました。

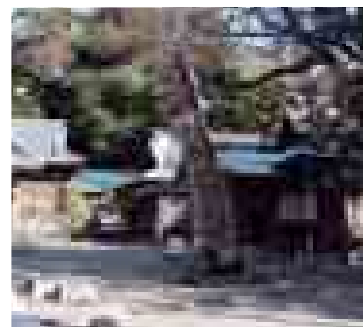
白浜神社境内には、鳥居の脇から宮前川に沿って川を覆うようにビヤクシンの大木が茂り、内部にも大小無数のビヤクシンが自生しています。

参道の周辺では、手水舎脇

に氏子からご神木として親しまれている巨木が見られます。樹高15.5m、根回り6mの威容を誇る古木で、樹齢は1500年とも2000年ともいわれています。樹幹は地上2.5m程の所で3本に分かれ南側の2本は既に枯れ、幹にはキツツキの仲間によって無数の穴が空けられています。北側の幹の半分は今なお生き生きと伸び、樹幹部分にはこもりとした葉が茂っています。このご神木の空洞化した幹の中には30cmほどの薬師如来立像が納められ、参拝者の信仰を集めています。

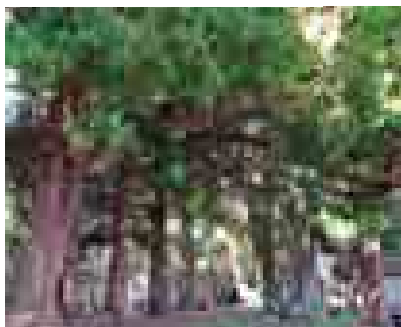


手水舎脇のご神木



ツルやコケに覆われているご神木

その他、既に枯れ、形だけを残した大小のビヤクシンが数本、藤ツルに覆われたり、部分的にコケに覆われたりしながら私たちの知る限りでも数十年間ほとんどその姿を変えずにそびえ立っています。



境内のビヤクシン樹林

(市文化財保護審議委員藤井) アクセス

下田駅より板戸一色行きバス
神社前バス停下車徒歩すぐ
問合せ先
教育委員会生涯学習課

☎ 235055



「広報しもだ」は再生紙を使用しています

広報しもだ 2010.2月号

下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>